

大規模災害時の物流対処実動訓練を実施します！

「九州を支える広域防災拠点構想」において、大規模災害時の物資集積拠点として位置付けているグランメッセ熊本において、昨年度整備した大型ヘリ離発着場等を活用し、物流対処実動訓練を実施します。

この訓練を踏まえ、南海トラフ地震や県内での大規模災害発生時等に支援物資を被災地に円滑に供給できるよう、物資集積所の運営マニュアルも整備します。

このような取組みにより、本県の防災体制を強化し、「九州を支える広域防災拠点」としての役割を担って参ります。

1 日 時 平成27年11月24日（火） 13:30～15:30

2 場 所 グランメッセ熊本（展示場CDホール、駐車場E 他）

3 参加機関

熊本県、陸上自衛隊西部方面総監部、陸上自衛隊西部方面航空隊、
公益社団法人熊本県トラック協会、熊本産業文化振興株式会社

4 目 的

南海トラフ地震などの大規模災害時に物資を円滑に供給できるよう実動訓練により以下の点を確認

- （１） 公的機関が調達する物資輸送に関する情報伝達の手法の確認
- （２） 関係機関との連携確認、グランメッセ熊本の動線の確認
- （３） 昨年度整備したグランメッセ熊本ヘリポートの機能の確認

5 今回の訓練の特色

- （１） 自衛隊大型輸送ヘリによりグランメッセ熊本から物資輸送を実施
- （２） グランメッセ熊本館内をゾーニングしたうえで、熊本県トラック協会のトラックやフォークリフト等を使用し、物資の搬入・搬出を実施

※なお、訓練の詳細については、本日13時30分より記者会見室において、担当課から説明を行います。

【問い合わせ先】

熊本県知事公室危機管理防災課
防災企画班 那須・鳥井
内線 7813(直通 096-333-2811)